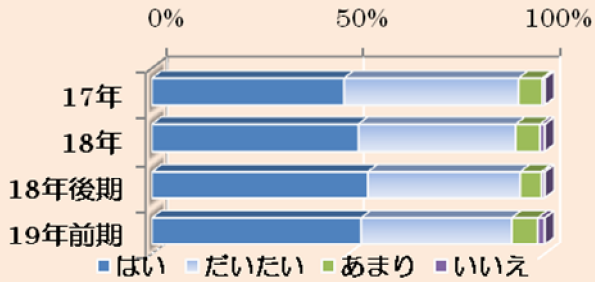
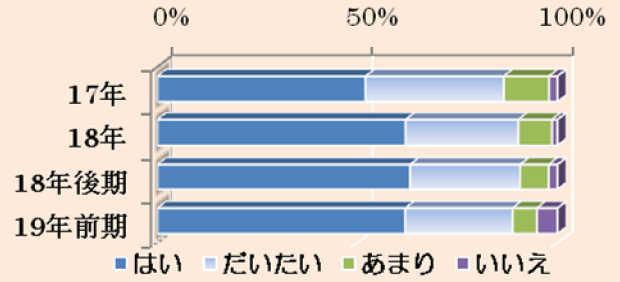


～児童へのアンケートより～

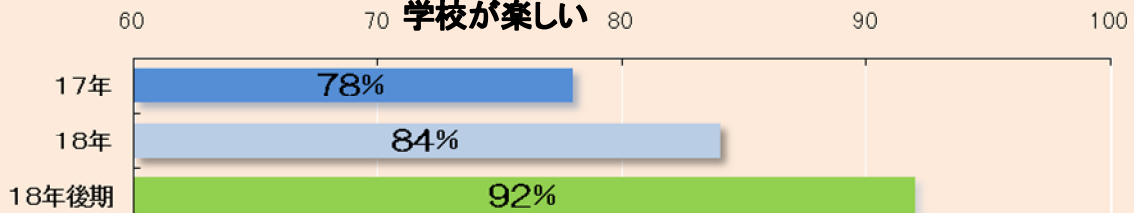
授業が分りやすい



授業が楽しい

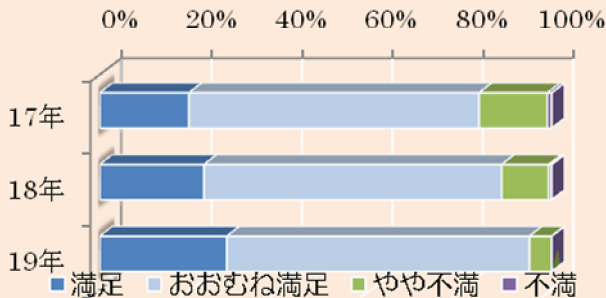


学校が楽しい

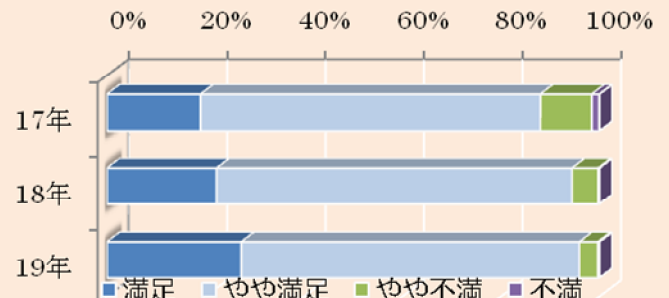


～保護者への学校評価アンケートより～

学校は学力がつくよう努力している



大根布小の教育に満足



研究の成果

- ・学校が楽しいというアンケート結果に見られるように、授業に意欲的に取り組む姿が見られるようになった。
- ・課題設定の工夫やかかわり合う場の工夫により、課題解決型の授業スタイルが定着し、自ら学ぶ姿勢がみられるようになってきた。
- ・授業をふり返るとい活動が定着し、自己の伸びを自覚し、友達のよさを意識する自己評価や相互評価の力がつき、それが次の学びへとつながるようになってきた。
- ・少人数授業での発表しやすい授業形態やきめ細かな指導で身についた学び方が自信となり、他の教科にも波及しよりよい効果をみることができた。
- ・学習規律、読書指導、朝自習の取り組みなどで集中して学ぶ姿勢が育った。
- ・家庭の協力により、基本的な生活習慣を改善しようとする傾向がみられるようになり、家庭学習も定着してきた。

今後の課題

- ・授業を通して思考力を育てることを意識するようになってきたが、さらに、新しい学力観を見据えた取り組みを実践していく。
- ・自己評価力や相互評価力は育ってきたが、学習内容の把握のための評価に結びつけるための手立てを工夫する。
- ・考えを伝えるための言葉の力の不足が感じられるので、全教育活動の中で意識して指導していく。
- ・学力調査の結果を真摯に受けとめ、改善策を立て、継続的に学年に応じた指導を実践していく。